

## 小美玉市第2次総合計画 第2回まちづくりワークショップのまとめ

### 1) 実施の目的

新しい小美玉市第2次総合計画の策定にあたり、これからの10年間にむけて、どのようなまちづくりの基本理念と将来像が求められているのか、市民参加の場を設けて意見を伺う。また、将来像案を提案するという形で、参加者に総合計画を身近なものとして感じてもらう。

### 2) 参加者

- ・一般市民の応募参加者 5名  
第1回ワークショップに参加した参加者
- ・茨城大学人文学部大学生 5名
- ・市職員 4名
- ・ファシリテーター 4名

### 3) 日時

2017年1月15日(日) 9:30~12:00

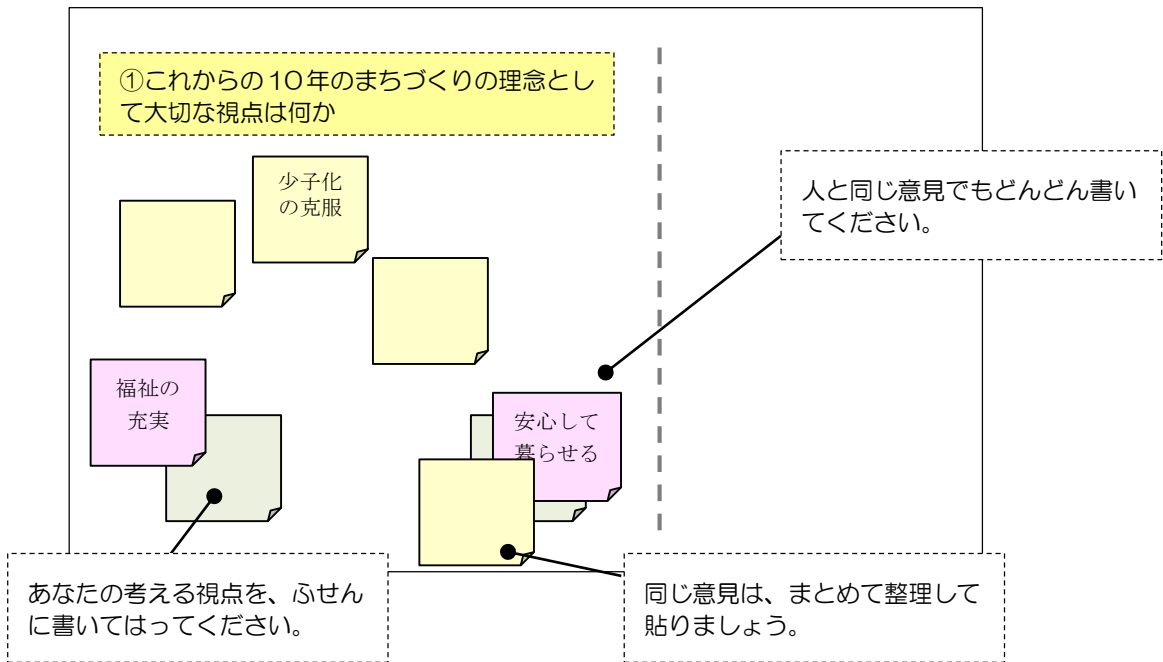
小川文化センターアピオス小ホール

### 4) 実施内容

- 1) 開会あいさつ
- 2) 情報提供  
(第1回ワークショップのまとめ、市民アンケート結果報告、ワークショップの進め方説明)
- 3) WORK1 これからの10年のまちづくりの理念として大切な視点は何か、意見をふせんに書き出す
- 4) WORK2 視点をキーワードでまとめる
- 5) 休憩
- 6) WORK3 将来のまちをイメージしてスローガンを作り、ふせんに書き出す
- 7) WORK4 スローガンの中から1つを選び、将来像案をつくる
- 8) 発表・質疑
- 9) 閉会あいさつ

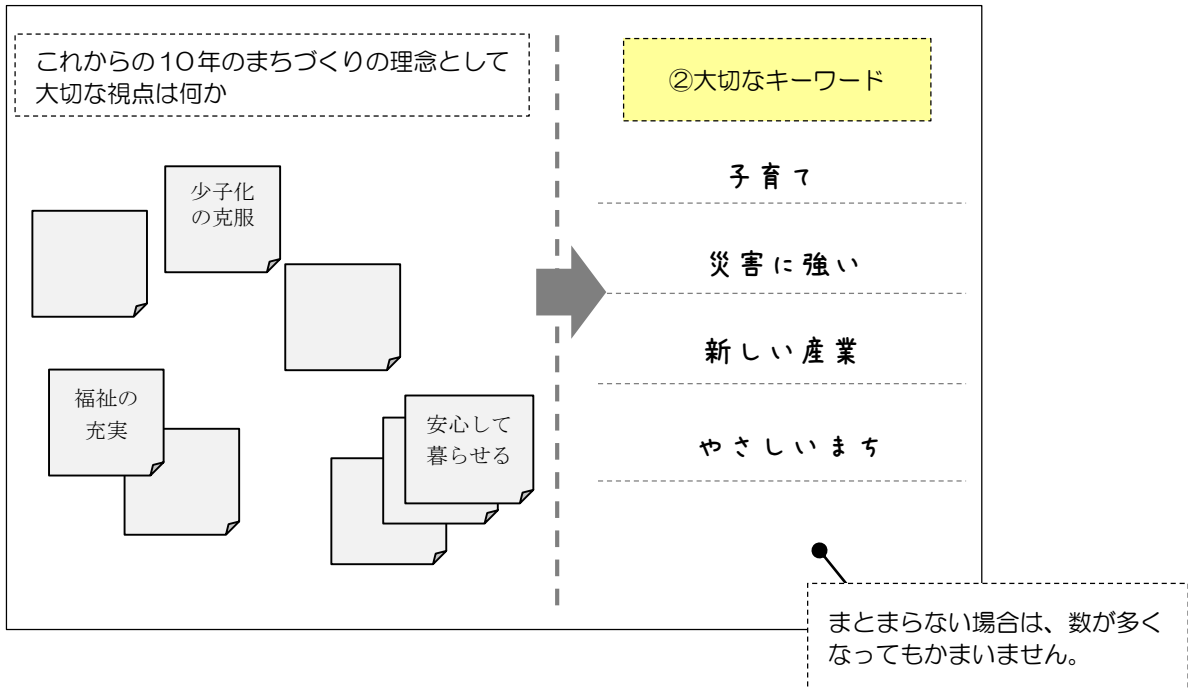
**WORK①** これからの10年のまちづくりの理念として大切な視点は何か

まちづくりの土台になる考え方として大切なものは何でしょうか？  
これから力を入れていかななくてはいけないことは何でしょうか？  
あなたの考えを、ふせんに書いて書き出してみましょう。



**WORK②** 視点をキーワードでまとめる

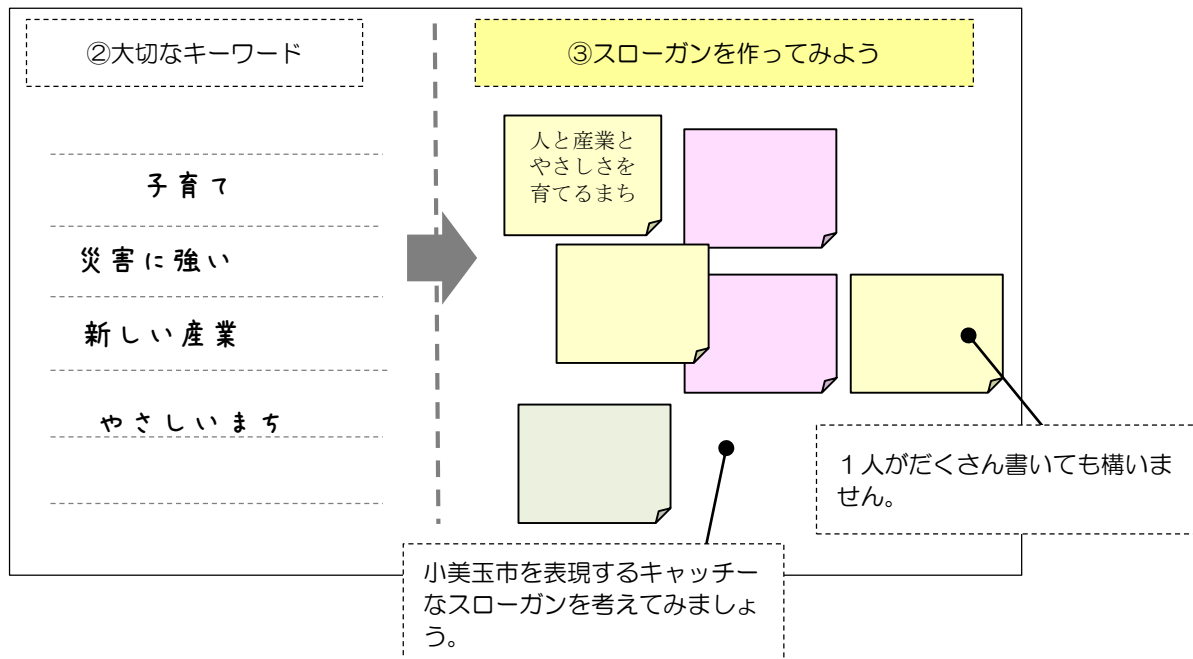
WORK①の中で出された視点の中から、**キーワード**を抜き出してみましょう。3~5つ程度のキーワードにまとめてみましょう。



### WORK③

#### キーワードからスローガンをつくってみる

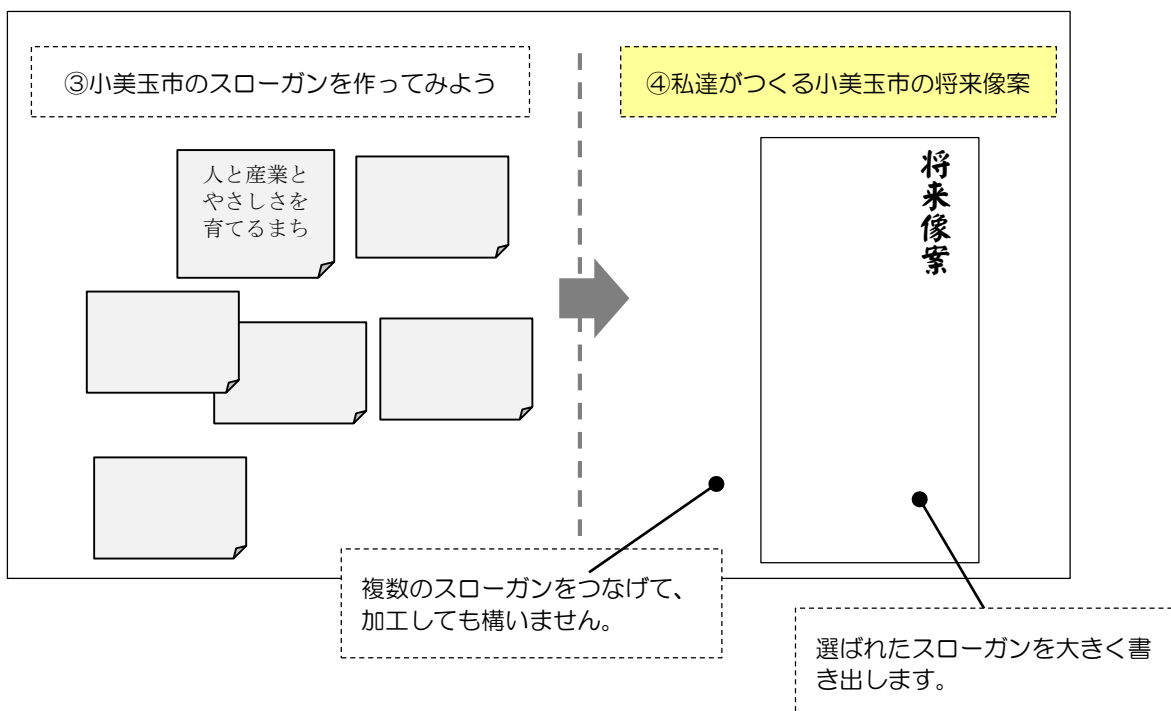
WORK②の中で出されたキーワードから、**まちのイメージをふくらませ、スローガンをつくってみましょ**う。1人1人が、ふせんに書き出します。思い描いたまちの姿を、言葉で表してみましょ。



### WORK④

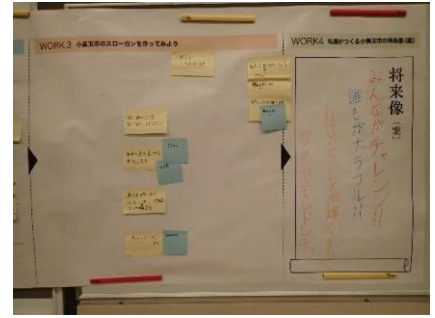
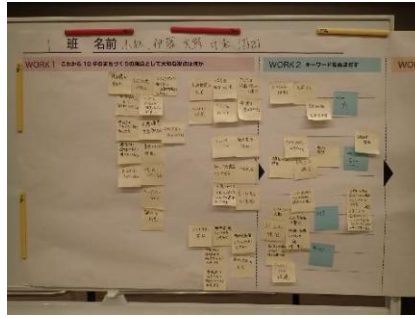
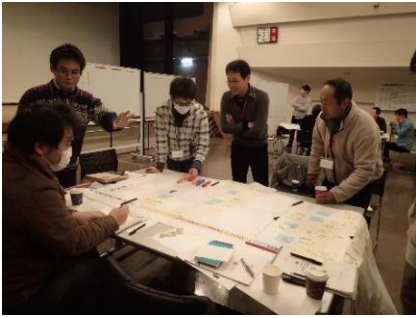
#### 小美玉市の将来像案となるスローガンを選ぶ

WORK③の中で出されたスローガンの中から、**1つのスローガンを選んで、小美玉市の将来像案をつくりましょ**う。どのような決め方でも構いません。

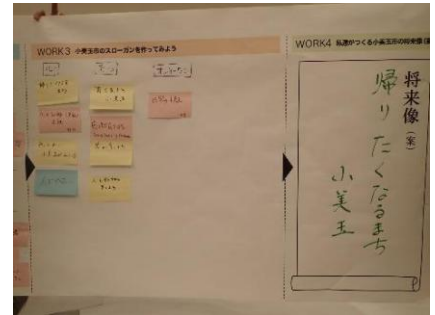


## 5) 当日の様子

### < 1班 >



### < 2班 >



### < 3班 >



### WORK1 これから10年のまちづくりの理念として大切な視点は何か

- 将来像が見える
- 人口流出の防止  
女の子がこのまにに残りたくなる／20代女性の流出をおさえる
- シビックプライド（郷土愛＋当事者意識）を高める  
「ないものねだり」から「あるものいかし」へ／  
バスを生むのが得意な人が多い／逆転の発想 生活・ライフスタイル  
発信する人・語りたがる人を増やす（SNS）／  
他自治体に負けない強み／観光資源の活用
- 育児のしやすい環境  
子育てのしやすいまち
- 食の安全安心を高める
- 高齢化の対策
- コンパクトシティ
- 市民参画  
市民・公共機関などの連携／互いに支え合う意識  
交流・イベントともっと活発にし人の資源を生かす
- 働ける場所の充実  
すきま産業の開拓／新規就農したくなる・しやすい／  
新規創業したくなる・しやすい／  
デザイナーになるために地力をつけられるまち／  
表現者になるために地力をつけられるまち

### WORK2 キーワードをぬきだす

#### みんなの力

人口流出抑制  
民間活力  
官民協働・産官学連携

#### 小美玉らしさ

ライフスタイルの具体化  
消費型からの脱却  
魅力の探求  
空のみち 陸のみち  
みんなが家族

#### 人が宝

小さいまちほど  
一人の活躍度合いが大きい  
ダイヤモンド人財  
人の可能性を磨く  
コミュニティ強化  
地縁・血縁に代わる縁（想い・夢）

#### 夢が叶う

なりたい仕事のスキルを  
小さいころから磨ける  
チャレンジできる環境

小美玉に住んだら「こんな生活が」とイメージできる  
都会は1日1日の生活にゆとりがなさすぎる  
そぎ落とされる物の中に大事な物

### WORK3 小美玉市のスローガンを作ってみよう

自分が磨けるまち

当たり前のことを当たり前にできるまち

自分の色を見つけ出せるまち

カラフル  
十人十色

あるものをいかし、人をいかし  
地域をいかすまち

チャレンジできるまち

何でも作る

みんながチャレンジ!!

誰もがカラフル

自分らしさ輝くまち

ダイヤモンドシティ

### WORK4 将来像（案）

みんながチャレンジ!! 誰もがカラフル!! 自分らしさが輝くまち ダイヤモンドシティ

### WORK1 これから10年のまちづくりの理念として大切な視点は何か

- 観光  
活力 観光資源/外国人観光客の対応/国際化 空港/ 空港を利用した何か/空港周辺活性化/目的地的になるよう
- 空港について  
さらさら 家族連れ/普段行きたくない/通勤に空港/交通/新技術の取り込み 無人バスとか
- デザインやセンスがいい!
- 防災
- Welcome なコミュニティ活動  
入ってない
- 伝統行事の維持  
盆綱/ワラがない 作れる人がいない/文化 文化センター/愛着
- 人が育つ  
教育の充実/安心した通学路/子育て支援
- 地域の交流
- 昔ながらの小規模農業  
農業の継続/荒れていく農地/自然とくらし
- 移住・定住
- 雇用/仕事  
職業体験/農業体験/民泊

### WORK2 キーワードをぬきだす

- 空港
- 交流
- 安心 内面的な充実/  
美家のような/安心感
- 自然 自然と生きる
- 農業
- 世界の小美玉
- 感性が育つ
- 人 愛着
- 体験
- 文化 誇りをもてる/  
オンラインワン

### WORK3 小美玉市のスローガンを作ってみよう

- 心  
帰りたくなるまち
- 心の故郷 (美家) 小美玉 ・ 滝平次郎
- あつたかい小美玉が待っている
- “育てる” まち 小美玉
- 愛が育つまち
- 感性が育つまち  
“Growing Sensibility Omitama”
- 人も作物も育つまち
- 世界の小美玉 ・ 空港

### オンライン

人が行き交う + 愛 → 小美玉

- ・ ダイバーシティ
- ・ ワールドワイド
- ・ 広場
- ・ 学舎
- ・ ヒト・モノ・コト
- ・ 美家
- ・ あなたに優しい
- ・ ふるさと
- ・ 帰りたくなる・・・なまち

### WORK1 これから10年のまちづくりの理念として大切な視点は何か

- **自然**  
自然との調和／暮らしとの関わりを作る／自然と発展の両立／  
ホテル／緑の活用／他の人にとって魅力ある／  
地域のメリットが見えたと良い／情報収集／  
何が大切な資源なのか／改めて見直す／住んでみると気づきにくい／  
地域に関わること／今のライフスタイル
- **交通の充実**  
公共交通・車 どちらも便利に
- **商業**  
買い物物が誰でも出来る／タイヨウ（スーパー）駐車場狭い
- **育児**  
ケアサポートどうしていくか／  
共働き問題→子どもを預ける所がない 朝8:00～ 学童
- **コミュニティ**  
ごみ捨て場わからない／地区会に入るとお金がかかる→入らない
- **福祉**  
病院
- **自衛隊**  
自衛隊との共存（安心・安全）／空港／外の場からの意見を聞く／  
移動があるので色んな人が来る／まちが自衛隊を活用していく
- **定住意識の向上**  
シビックプラザの形成／市の誇り（魅力）をどれだけ持てるか／  
市民間での「危機感」「情報」「目標（理念）」を共有できる土壌作り／  
外側からの意見をきく／  
雇用の安定 拡大→就業サポートの充実／  
これからは魅力ある場づくりも大事／  
村意識みたくないもの／祭り／→小美玉としてどうする／  
外ものが地元にならざるを得ない／関わっていくのか／  
今はサラリーマンが多くて消防団は時間的余裕がない／協力したいはず／  
町全体として考える→教育機関を活かして

### WORK2 キーワードをぬきだす

- |        |        |
|--------|--------|
| 外からの視点 | 内からの視点 |
| 住みやすい  | 住み続けたい |
- 2つの視点で考える
- 農業・酪農とか
  - 福祉と子育て
  - 交通交流
  - 自然

### WORK3 小美玉市のスローガンを作ってみよう

- 小美玉市の個性→資源
- 自然いっぱい楽しく住みやすい安全なまち
- 住みやすい住み続けたい  
魅力あふれる新しいまち
- 赤ちゃんから高齢者まで  
市の魅力が広がるまち
- 交流・資源・サービス  
市の魅力が広がる
- 内から外から！個性をこばにできるまち



- 働く場所があるからとかではない／外に出て働くことが普通
- 生活が便利になること→住みやすい・住み続けたい
- まちの人達がサポートしてくれる場所→魅力  
→こういうところに住みたい

住みやすい 住み続けたい 魅力あふれるまち

「魅力」→自然、安全、子ども～高齢者（子育て・福祉）、自衛隊、交通

### WORK4 将来像（案）

### 住みやすい 住み続けたい 魅力あふれるまち

7) 小美玉市第2次総合計画 第2回まちづくりワークショップ 発表まとめ

1班 将来像案：**みんながチャレンジ!! 誰もがカラフル!!**  
**自分らしさが輝くまち ダイヤモンドシティ**

<まちづくりの理念として大切な視点>

- 人口流出の防止  
若い女性が残りたいくなるまち
- コンパクトシティ  
交通機関の充実、バリアフリー、災害に強いまち
- 市民・行政・産業の連携  
互いに支えあう意識
- 働ける場所の充実  
すきま産業の創出、新規就労、新規創業の意欲を生かすしくみ  
若い人の夢を叶える

<キーワード>



小美玉市は毎日の生活にゆとりがある

- ・小美玉市に住めばゆとりのある暮らしができるイメージを伝える
- ・自分が磨ける、チャレンジできる環境
- ・十人十色、色々な人が暮らしているイメージ

2班 将来像：**帰りたくなるまち 小美玉**

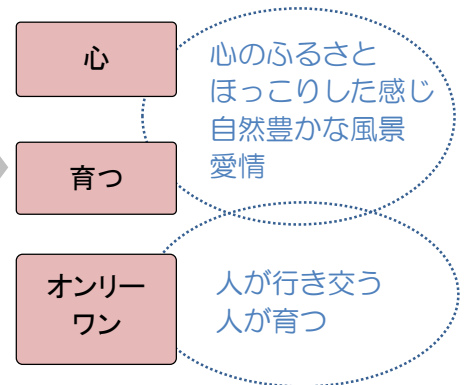
<まちづくりの理念として大切な視点>

- ・外国人観光客の対応
- ・空港周辺の活性化
- ・普段行きたくなるまち
- ・welcome なコミュニティ活動
- ・伝統行事の維持
- ・人が育つ環境
- ・農業の継続、自然と暮らし
- ・雇用、仕事の創出

<キーワード>

空港  
交流  
安心  
自然  
農業  
世界の小美玉  
感性が育つ  
人  
体験  
文化

3つの柱と将来像を表現するイメージ



3班 将来像：**住みやすい 住み続けたい 魅力あふれるまち**

<まちづくりの理念として大切な視点>

- 今、あるもの  
自然、航空自衛隊、空港、地域のお祭り
- 今、足りないもの  
交通の利便性、育児や福祉関係のサポート、商業施設
- どういった形でまちの誇り、魅力を出していくか

<キーワード>

「外からの視点」  
「内からの視点」  
2つの視点で考える

- ・小美玉市の魅力
- ・農業/酪農
- ・福祉と子育て
- ・交通の利便性
- ・自然の豊かさ

「住みやすい」

市外の人に住みやすさを伝え、小美玉市の魅力を知ってもらう

「住み続けたい」

住んでいる人たちがこれからも住み続ける上での課題に取り組んでいく



